

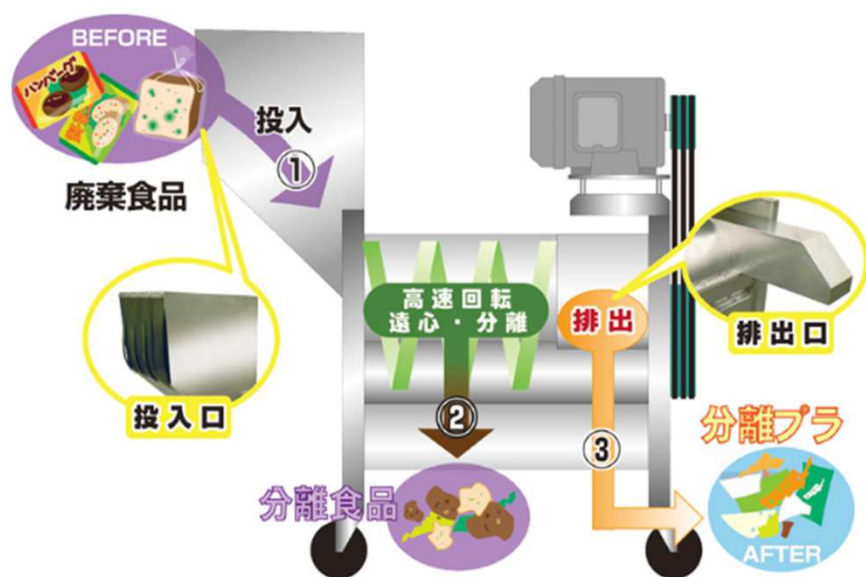
食品残さ付き
廃プラは

処理対策で

廃棄コスト を **削減** できる！

高速回転・遠心分離で、食品とプラスチックを分離し再資源化！

食品容器・食品パック分離機 「ブンリィ」 ※特許取得製品



★処理コストの削減

★人件費の削減

★分離によるリサイクル

★リサイクルの取り組みによる社会貢献

 **原料の包装材処理**
コストも

 **生産ロスの廃棄**
コストも

コストカットが可能

手間を減らして廃プラの処理コストを削減した例

今回はこちらを
使って実現!



before



お弁当から処理後



After

【工程改善前】

【工程改善後】

廃棄
1,040万円

有価
540万円

1,584万円の
利益!

これまでは廃プラをそのまま廃棄物として処理していたため、年間1,044万円のコストがかかっていました。廃プラの処理コストを下げるためにすみずみまで洗浄して処理コストを下げる取組を始めました。その結果、廃棄物ではなく有価物として廃プラを再資源化することを実現し、年間540万円の利益を獲得することを実現しました。

処理サンプル

ペットボトル (500ミリ)



処理前



処理後



分離残さ

パックゼリー



処理前



処理後



分離残さ

レトルトソース



処理前



処理後



分離残さ

製品一覧



型式	BL-45140
動力	5.5～7.5kw・4P・200V
スクリーン	φ10～50（任意）
投入口径	350×200
総重量	約400kg
本体寸法	W997×H1430×L2092

型式	BL-4570
動力	3.7～5.5kw・4P・200V
スクリーン	φ10～50（任意）
投入口径	350×200
総重量	約270kg
本体寸法	W997×H1430×L1462



✓ 全ての廃プラを**廃棄物で処理**している

✓ 洗いづらい食材があるので廃プラは**きれいにならない**

✓ **自分の工場**でできるとは思えない

✓ 簡単に廃プラを対策できないと**使いづらい**

✓ **洗浄に時間**がかかるから意味ない



このようなお悩みはすぐご相談下さい！！